

# 第三小学校体罰防止策

東大和市立第三小学校  
校長 阿久津美佐子

「自他を大切に子ども」の育成を目標に

## 人権意識をもって指導に当たる三小

開かれた学校	児童理解を基本に据えた指導
<ul style="list-style-type: none"><li>○校長室前にポストを常設。 (相談や意見を受ける。)</li><li>○校内研究授業を保護者・地域へ公開。</li><li>○全日授業参観日の設定。</li><li>○PTAや青少対、地域、自治会行事に教職員が積極的に参加。</li><li>○保護者・スクールガード・地域住民と常時連携して行う安全指導。</li><li>○通常学級と心障学級との授業交流。</li><li>○生活や授業に関する保護者と子どもからのアンケートの実施とその公開。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○子どもの課題については校長・副校長へ報告し、複数教員での対応を徹底する。</li><li>○朝の登校時、担任が教室で子どもたちを迎える。</li><li>○担任が子どもと一緒に朝読書。 (職員打ち合わせを夕方の時間に移動)</li><li>○週一回の長い昼休みに、教員も子どもと遊ぶ。</li><li>○集会や奉仕活動で、教員も子どもとともに活動する。</li><li>○毎週金曜日の夕方に生活指導のための会議を行い、情報交換・共通理解をする。</li><li>○課題のある子どもについて、個別のケース会議を開き、対応策を考える。</li></ul>

### 日々の研修と共通理解

<ul style="list-style-type: none"><li>○校長が行う人権教育。(全校朝会で人権に関わる題材を取り上げた講話。)</li><li>○日々の研修。(情報や資料、人権教育プログラム等を使って)</li><li>○週一回の人権に関わるミニ研修。</li><li>○月一回の人権教育研修。</li><li>○毎月の訪問相談。(校長・副校長・養護教諭・担任が訪問相談員と課題対応について助言を受ける。)</li><li>○学期一回の生活指導全体会。(講師を招き児童理解や対応について研修)</li></ul>
--